

小2国語 出題のねらいと対策

1 かん字の読みとり 80.0%

ねらい：漢字の読み方についての知識を問う。

分析と対策：(4)「山」と「林」と単独で読ませるときは訓読みですが、「山林」と熟語にすると読み方が変わる（音読み）ことに注意させてください。

2 かん字の書きとり 97.5%

ねらい：漢字の書き方についての知識を問う。

分析と対策：(2)「虫」の横画（5画目）は点画につける，(3)「日」(4)「早」の横画（3画目）の左右は縦画から突き出さないことに注意させてください。

3 なかまのことはば 95.6%

ねらい：なかまのことはばについて問う。

分析と対策：なかまのことはばにふくまれる個々のことはばを選ぶ問題です。例えば(1)ののりものを表すことはばには正解のほかにはどんなものがあるのか，同じように(2)～(4)のなかまについても，それぞれ考えさせてください。

4 反対のいみのことはば 95.0%

ねらい：反対の意味のことはばについて問う。

分析と対策：反対の意味のことはばについては，日常の会話の中でも，機会をとらえて「このことはばと反対になることはばは何か」と考えさせて，語彙を増やすようにさせるとよいでしょう。例えば(3)の「高い」の反対の意味には「低い・安い」などがあるように，複数のことはばがある場合があります。

5 いみのおおる文 70.0%

ねらい：正しく意味のおおる文を作ることができるかどうかを問う。

分析と対策：(1)は、「おやつを たべたかった」と「がまんした」の間を，どんなことばでつなげばいいか考えさせてください。

6 かん字の筆じゅん 82.5%

ねらい：漢字の正しい筆順についての知識を問う。

分析と対策：筆順は上から下へ，左から右へ書く大原則を確認してください。例外はありますが，その原則を知っておくことで書き順を覚えやすくなります。

7 物語を読む 65.0%

ねらい：物語の場面設定や登場人物の心情，また，文章の細部の内容を読み取る力を問う。

分析と対策：北風がふく寒い冬，すずをならせば一休みさせてくれる不思議な「おうち」と動物たちの物語です。不思議な「おうち」はだれの家なのか，また，動物たちはその「おうち」で何をしているのかが文章の後半で明らかになります。それが理解できるかが読解のポイントになります。(1)(3)は文章の舞台となる季節を，(2)(4)(5)は来訪する目的など内容理解を問う問題です。動物たちが歌う歌の内容が，「おうち」のあるじがだれなのかを明らかにする結末につながっていきます。(6)はその理解ができているかを問う問題です。

全体の平均点は81.9点です。大問別テーマのうしろの数字は，全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら，不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。